

生徒心得

～くつ下の色の見直し～

7月13日（火）保護者会資料

生徒心得

- 中学生として学校生活をおくる基盤、受継
- 時代の変化によって見直されるべきもの
- 見直しは、生徒、保護者の理解を得て進める

これまでの経緯

- ▶ ○ 昨年度2月 **提案理由**
- ▶ くつ下の色が「白」は汚れが目立ち
- ▶ やすいので「黒」を加えてほしい
- ▶ → 学級、学年、中央委員会で話し合い

▶ ○ 学級、学年、中央委員会で話し合い

▶ • **普段履きの色**

▶ → 「白」に加えて汚れが目立ちにくい
▶ 「黒」を加える。

▶ ※ 「紺」は、青っぽい色もあり
▶ 色の班別がむずかしく認めない。

▶ • **儀式の時**

▶ → 統一性を持たせたいので、
▶ これまでどおりの「白」とする。

これまでの経緯

- ▶○ 昨年度2月 提案
- ▶○ 学級、学年、中央委員会で話し合い
- ▶○ **5月生徒総会で承認**
- ▶○ **6月保護者の皆様から意見**

▶ ○ 保護者の皆様からのご意見

- ▶ ・白は汚れが目立つので黒にしていたらう
▶ れしいです。
- ▶ ・生徒たちが時間を決めた内容なので賛成です。
- ▶ ・中学生らしく白がいいと思います。
- ▶ ・黒でいいと思います。白は汚れがめだつので。
▶ 儀式のときは白に統一して、通常は白でも黒で
▶ も。紺もありなのではないか

- ▶ ○ 保護者の皆様からのご意見
- ▶ ・ 個人がはきたい靴下をはいていいと思う。
- ▶ ・ 靴下の色は自由にすべき。
- ▶ ・ 制服の時は白でよいと思う。運動着の時は、色、柄を自由にすれば、家にある靴下全てをはけるので助かります。
- ▶ ・ 本中の制服に黒靴下は似合うのだろうか？

▶ ○ 保護者の皆様からのご意見

- ▶ ・ 白で構わないが、学生服が黒なので靴下は白か黒、女子の制服は紺なので、白か紺がよいかと思ひます。
- ▶ ・ 女子生徒の制服の足下が白や黒で登校しているのを想像するとちぐはぐな感ひで制服の意味合ひが崩れてしまうと思ひう。

これまでの経緯

- ▶ ○ 昨年度2月 提案
- ▶ ○ 学級、学年、中央委員会で話し合い
- ▶ ○ 5月生徒総会で承認
- ▶ ○ 6月保護者の皆様から意見
- ▶ ○ **学校としての考え**

▶生徒からの提案について

- 自分たちの生活について関心を持ち、改善を提案
- 学級や中央委員会、生徒会総会と自分たちで話し合い、課題や必要感を共有
- 自分の利害に終始することなく、全体としての調和まで考えている。

▶保護者の皆様のご意見について

- 生徒からの意見を受けながら学校として対応を進めていることについての理解
- 白については、汚れが目立つ
- 色については、個人的な考えも多く
→ **提案理由の説明が十分でなかった。**

▶学校として

- 「白」清潔さが分かりやすい
制服、運動着とも調和とれる。
- 標準服に「紺」の学校も
→「白」に限定する必要はない。
- 「白」は汚れが目立つ
→「黒」としても通常の洗濯でOK

▶学校として

- 生徒総会で話し合った「見直し案」を認め、生徒心得を2学期から改めます（夏休み期間を調整期間とします）。

ご協力本当にありがとうございました。

▶ ○ **生徒心得「くつ下の色」**（2学期より）

▶ ・ **普段履きの色**

▶ → 「白」または「黒」とする。

▶ ・ **儀式の時**

▶ → 「白」とする。